

解答

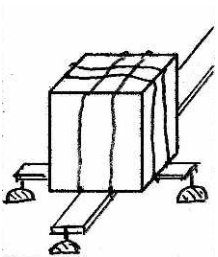
一 問一 A 現象 B 原野 C 疑〔った〕 D 合唱 E 捨〔てる〕 F 寸劇 G 訓練

H 採集 I 発揮

問二 夜、親達は起きていても、子どもたち寝る。

問三 聞こえてくる騒々しい子どもたちの声や楽しそうな歌声に、いったい何だろうと気になり、小屋の中にじっとしていられない気持ち。

問四



問五 貧困な社会の子どもたちは、物がなからこそ本来もっているつくり出す力を発揮し、創意工夫をこらすのだと思うから。

問六 オ

問七 ウ

問八 創造力にあふれ、豊かな才能とエネルギーをもつもの

二 問一 元気で、口数の多い〔人物〕

問二 家の中の様子を見られないようにするため。

問三 A 律子の母親が泥棒であると母が知っていたということ。

B 一万円札と千円札を数枚手に握っている律子の母からミチルを遠ざけようとしたから。律子の母の手に強く握られていたから。

問四 律子の母がお金を盗んでいる場面にでくわした時。

問五 泥棒に入られたのに、その本人やその家族と何事もなかったように接すること。

問六

問七 エ

三 問一 四〔人〕

問二 A 想像の世界で遊び、好きなことができるから。

B いくら願っても現実にはかなわぬことだから。

問三 X 地面を歩く Y 欲望の対象

問四 海の情景も波の音もしっかり記憶に刻まれているので、いつでもはっきりと思い出すことができると思うから。

問五 ア